

特記仕様書

第1条 【総則】

- 1 本特記仕様書は、交付金事業 市道野崎清水線用地測量業務委託（以下「本業務」という。）に適用する。
- 2 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、鹿児島県公共測量作業規程並びに同規程に係る運用基準（以下「規程」という。）、測量作業共通仕様書及び調査職員の指示によるものとする。

第2条 【履行期限】

本業務の履行期限は、令和7年8月29日限りとする。

第3条 【担当技術者】

- 1 担当技術者とは、主任技術者のもとで業務を担当する者で、受注者が定めた者という。ただし、測量業務における担当技術者は、測量法に基づく測量士又は測量士補の有資格者でなければならない。
- 2 受注者は、業務の実施にあたって担当技術者を定める場合は、その氏名その他必要な事項を調査職員に提出するものとする。
なお、担当技術者が複数にわたる場合は3名までとする。
- 3 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施しなければならない。

第4条 【機器の検定】

受注者は、測量に使用する機器について、規程に定める検定に関する技術を有する第三者機関の検定を受け、同機関の発行する検定証明書を提出すること。

第5条 【作業計画】

受注者は、契約後、第7条第3項の既存資料を基に作業計画書を作成し、作業着手前に承諾を受けなければならない。また、作業計画を変更する場合も同様とする。

第6条 【契約変更】

本業務の契約数量は、別紙「数量総括表」のとおりとする。なお、この数量に変更を生じた場合は、調査職員と協議の上、契約変更の対象とする。

第7条 【作業地区及び作業量】

本業務における作業地区及び作業量は、次のとおりとする。

(1) 作業地区

南九州市川辺町清水地内

(同区間について、平成22年に用地測量を実施しており、

下記(3)の既存資料を更新及び補足する資料の作成を主とした業務である。)

(2) 作業量

用地測量 A=4,098㎡ (14筆)

(内訳) 田 A= 4,065㎡

畑 A= 33㎡

(3) 既存資料

用地実測図・用地平面図・境界立会確認書・実地調査書(旧様式のため要更新)

地積測量図・土地調書

第8条 【精度管理】

規程第12条第3項に定めのある点検測量率は、規程第12条によるものとする。

第9条 【安全管理】

測量実施にあたっては、関係法規を遵守するとともに、特に道路上の作業時には、交通誘導員や安全標識等を設置して、作業中の安全に留意しなければならない。

第10条 【成果品】

成果品は、以下のとおりとする。

- | | |
|-------------------------------|----|
| (1) 登記に要する書類 | 一式 |
| (2) 電子データ (CADデータは、sfc形式とする。) | 一部 |
| (3) その他、南九州市が必要と認める成果品 | 一式 |

第11条 【電子納品】

本業務は、電子納品の対象とする。電子納品とは、別紙「南九州市電子納品の手引き」(今後南九州市ホームページに掲載予定)に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。電子納品の運用にあたっては「南九州市電子納品の手引き」に基づきおこなうものとする。